

令和元年度第1回米子市原子力発電所環境安全対策協議会で頂いたご質問・
ご意見に対する回答・対応

頂いたご質問・ご意見は、原文のまま記載しています。

Q. 避難計画訓練について、90%の自家用車で避難する人々の具体的な訓練が必要と思います。そうでないと実際の時に混乱をおこすのでは？

退避をするということは被ばくをせよということになると思います。自然災害では最近はさっさと逃げろといわれます。一番大変な原発事故時の対策をもっと市民の立場で考え、検討していただきたい。

A. 自家用車で避難される方の訓練については、市としても必要性を認識していますが、例えば実際の避難の際に想定される渋滞を再現するということは、社会的な影響が大きく困難であると考えられるため、どのような形で自家用車避難を訓練に取り入れるか、島根原発周辺の2県6市で課題認識を共有しています。

原発で万が一事故が発生し、放射性物質が放出される際、放射性物質が雲のような塊（放射性プルーム）となって流れてくることが考えられており、この放射性プルームから放出される放射線の影響を軽減するためにも、一旦屋内退避を行うことが重要です。また、原子力災害時の避難は、地区ごとの放射線量測定の実測値に基づいて判断することとしており、必ずしもUPZの住民全員に避難が必要となるわけではありません。屋内退避によって放射線の影響を軽減し、その後の指示を待つていただくことが重要であると考えています。さらには、渋滞の軽減などのため、原発に近い地区から段階的に避難することを計画しており、このためにも、一旦屋内退避を行って指示を待つていただくことが重要であると考えています。

Q. 米子市防災会議に薬剤師会の出席はありますか？

A. 米子市防災会議の委員は、米子市防災会議条例に基づき市長が任命等を行うこととなっていますが、現在薬剤師会からの委員はおられません。

米子市防災会議では、主に米子市地域防災計画の修正について審議を行っていますが、この修正についてはパブリックコメントを実施することとしており、委員以外の方も自由に意見を提出していただくことができますようになっています。

Q. 中国電力に対して、市民に対しての説明会を早期開催を要望します。回答の中で公民館等の要望があれば行うとの話でしたが、他団体の開催については拒否されたことは問題があると思います。

A. ご意見として、中国電力株式会社へお伝えします。

Q. (意見として) 現在原発が止まっているのに、なぜ原発が必要かと質問されたときに、環境問題でCO₂のために必要と話されました。よく考えると、原発事故での環境破壊をする方が大きい。

電気料金を抑えるとのことだが、安全基準のために大金をつぎ込むことがもっと高くなる、それは全部電気料金に入っている(核のゴミ処理)。自然エネルギーで安心な電気であれば、環境問題を考えると、少し高くても良い(支払う)と考えます。発電から最後の核のゴミまですべてお金がかかるので、すべてを考えると高いと考えます。

核のゴミではなく、リサイクルして使うとの説明されている、ガラス固化体で地層処分の説明もあり、どちらも現在進行していない。委員の方から色々と質問ありぜひ実行して下さい。

A. ご意見として、中国電力株式会社へお伝えします。